

介護を自分のこととして真剣に考えている若い人達の存在にもめぐり会えました。このネットワークを二過性のイベントに終わらせず、大きく育てていくことができればと思います。

2 「介護の日」ひろめ隊の活動
——日本介護福祉士会

日本介護福祉士会では、平成20年の「介護の日」制定より、「介護の日」ひろめ隊」を組織し、「介護の日」の周知、介護についての啓発を目的として、全国でイベントの実施など様々な取組を行っています。本年度は、「介護の日」ひろめ隊」の取組も2回目を迎え、ほぼ全国の都道府県で活動を展開することができました。



介護フェアの開催・大規模商業施設にて～岡山県岡山市

「介護の日」ひろめ隊」では、様々な形でイベントの実施、広報物の制作に取り組んできました。イベントとして、街頭でアンケートを行い、「介護の日」の認知」や「介護のイメージ」についての調査を行うとともに、「介護の日」の周知活動として実施しました。ほかに、介護に関する講演会やシンポジウム、パネル展示、介護体験や介護実技の指導などを行い、介護についての理解を深めてもらいました。また広報物としては、チラシやポスターのほか、本年度は「介護の日新聞」を作成し、介護の仕組みや成り立ち、サービスの利用法などに関する内容のほか、介護の取組全体についての情報提供も行いました。

3 「相談窓口」「介護ウインド」
——介護労働安定センター

介護労働安定センターでは、福祉人



11月11日：東京国際フォーラムにて「介護の日」ひろめ隊活動を展開

材確保重点実施期間中（11月4日～17日）に介護事業主、介護労働者の雇用管理改善や能力開発、メンタルヘルス、経営全般などの相談窓口「介護ウインド」を全国的に開設し、また、介護関係団体等と連携を図り、様々な活動を行いました。その中から3つの取組を御紹介します。

●アクティブ介護21～文京みんなの集い～
東京支部

東京都社会福祉協議会が主催、東京支部も共催で介護に対するイメージ向上や人材確保、人材定着のイベントを行い、介護事業主、介護労働者などへの相談や情報提供を行いました。

●介護フェスタいしかわ2009への参加
石川支部



「介護フェスタいしかわ2009」の出展ブースで資料に見入る参加者のみなさん(石川)

県内の医療・保健・福祉の各専門職団体などが初めて共催して、広く介護のPRを目的としたフェスタが開催され、石川支部もコーナー出展しました。

このフェスタを契機に、参加団体においては、「介護が必要になっても安心して暮らしていける地域づくり」を目指し、これまで以上に連携・協力を深めて活動していこうという機運が出てきました。

●「介護の日」街頭啓発活動
福岡支部

労働局、公共職業安定所、介護福祉士会と連携し博多駅前・天神周辺などで、街頭啓発活動を行いました。その様子はテレビ、新聞でも報じられ、介護について関心を持っていただくきっかけになったのではないのでしょうか。



横断幕掲げて街頭啓発。ハンドマイクで街行く人々に呼びかけるスタッフ(福岡市・天神)